

野洲川河口部ヨシ帯で、地元の高校生とヨシ刈りを実施しました！

琵琶湖河川事務所では、野洲川の自然再生事業の一つである『野洲川河口部ヨシ帯再生』において、地域のみなさんとの連携によりヨシ帯の持続的な維持管理を目指しています。

今般、守山市を通じ、野洲川沿川の高校から「ヨシを知り、考える」というテーマの授業を始めたいとの協力依頼を受け、ヨシ帯再生事業の概要やヨシ帯が魚類の産卵場になることなどを説明しました。また翌週には、野洲川河口部の現場にて、事務所職員や地域団体や学生等と協働して、ヨシ刈りを行いました。高校生が刈ったヨシは、チップ化した後、美術の授業にて素敵な作品に生まれ変わりました。

野洲川でのヨシ刈り体験や野洲川のヨシを利用した作品づくりを通して、野洲川への関心や環境への興味を持って頂けたらと思います。

①事業説明・ヨシ学習等 1月15日



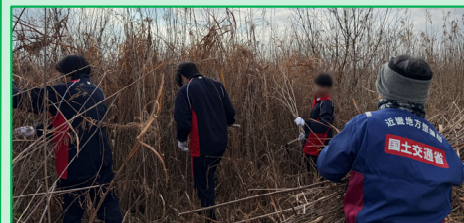
②ヨシ刈り 1月22日



集合写真(2年1・2組)



集合写真(2年3・4組)



③作品制作 2月12日・19日



制作中



チップ化したヨシを利用



実施日時：①令和7年1月15日・②22日

実施箇所：野洲川河口部（右岸）

実施内容：①河口部ヨシ帯再生について（説明）
近畿地方整備局や私の仕事について（説明）
②ヨシ刈り

参加者：守山北高等学校（生徒：25名 教師他：2名）
地域団体、学生、守山市：7名
琵琶湖河川事務所職員他：14名



＜参加者の感想＞

- ヨシを守ることで鳥や魚などの生き物も守ることができると分かった。波を防いだり、水をきれいにしている、人間の暮らしも守っていると知った。あまり意識したことがなかったけど、大切な役割をしているんだなと思った。（生徒）
- 生態系は複雑でバランスを保たなければならないので、私たちは生物の多様性を守ることが大切だと分かった。（生徒）
- 天気に恵まれ、青空の下でヨシ刈りを行うことができ良かったです。引き続き河川を舞台にした体験型学習を実施していただければと思います。（地域団体）

【問合せ先】

国土交通省 近畿地方整備局
琵琶湖河川事務所 流域治水課
〒520-2279 大津市黒津4-5-1
TEL 077-546-0867（代表）